

## 高学年分科会レポート

### 乙訓郡小学校研究会 音楽部会

大山崎町立大山崎小学校  
金星 実紀

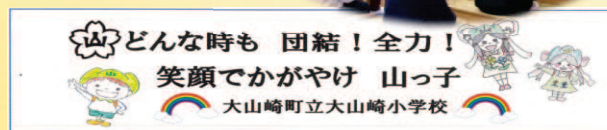
1

## 大山崎小学校



令和5年創立150周年を迎え  
伝統と歴史を再確認

ふるさと大山崎を愛する。  
命を大切にする。  
未来に向かってのびのびと成長。



## 第5学年 実践例

### 研究目標

ふれて したしみ みがこう 感性

～てがかりをもとに 表現を工夫できる力の育成～

8/1/2025 4

### 曲想の変化を感じ取ろう 「夢の世界を」「キリマンジャロ」

#### ◎歌唱

「夢の世界を」

アとイの変化を感じ取り、それぞれの曲想を生かして歌唱表現をし、二部合唱する。

#### ◎器楽

「キリマンジャロ」

「夢の世界を」での学習を踏まえて曲の構成を捉え、アとイの曲想の違いを生かして器楽表現を工夫し、合奏する。

「曲想の変化と構成」  
について学ぶために…

8/1/2025 5

## 曲想って何？

◎この曲どんな感じ？

<魔王>

怖い、黒い感じ、逃げたくなる

<ハレルヤ>

明るい、気持ちいい、立派、えらい感じ、  
教会

<展覧会の絵>

美術館、堂々としている、豪華、芸術的

これが曲想、曲が持っている雰囲気

8/1/2025

6

音楽用語

せんりつ  
旋律

メロディー

強弱

音の大きさ  
強く・弱く

音色

声・楽器など  
音の表情

曲想

曲がもって  
いる雰囲気

リズム

いろいろな曲の  
リズムの組み合わせ

曲を構成する要素のひとつ

てがかかり①  
2曲の共通点を見つけよう!

・夢の世界を(合唱曲)

・キリマンジャロ(合奏曲)



共通点…どちらも途中で曲想が変わる

曲想が変化したら  
手を挙げましょう!

## 新しい曲の紹介!

♪ミッションその1♪

2曲の音楽を流します。

共通点を探そう!

共通点は何でしょう?



「曲想の変化」

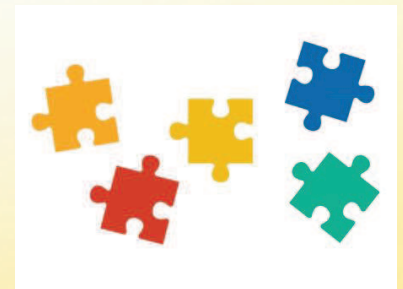
共通する  
特ちょうが  
わかるかな



キリマンジャロを聞いて構成を探ろう!

♪ミッションその2♪

楽譜パズルに挑戦!



## 皆さんもやってみましょう！ 楽譜パズル

- ①キリマンジャロを聞く。
- ②聞こえた音楽と合う、パズルのピースを探す。
- ③楽譜の台紙にのせる。
- ④ワークシートにパズルのピースを並べた理由を書く。

2回でがんばる

## キリマンジャロ



## 授業の様子



## 手掛かり② 曲想の変化や構成をとらえるために

パズルを完成させるために  
必要な力

- ・曲想の変化に気付く
- ・曲の速さ
- ・強弱
- ・スタッカート
- ・使われている楽器
- ・呼びかけとこたえ

曲の構成を捉えることで  
演奏の工夫ができる！



## 並べた理由は(交流)

- 音楽を聴いて、リズムをヒントにした。(リズム)
- フォルテの記号を参考にした。(強弱)
- 曲の雰囲気が違うから。(曲想)
- 楽器のマークと音を聞いた。(音色)
- 音符を見た。(旋律の上がり下がり) ピアノ経験者  
(旋律)
- 音が伸びているところを見た。(リズム)
- 音の雰囲気。(上がっている、下がっている) (旋律)
- リコーダーと鍵盤が交互にでた。(音色)



8/1/2025

14

## せっかくだから演奏しよう!

- 児童はリコーダーパート。  
教師は鍵盤ハーモニカパートを演奏する。  
(交互演奏)
- 低音楽器の部分を、手拍子や足でリズムを表現して演奏する。
- 好きなパートで合奏する。

子どもたちは、早く合奏したい!!

## 児童のふりかえり

- 曲の構成を知るには旋律やリズムがヒントになることがわかった。  
次回は、低音楽器を使って、みんなで音を合わせたい。
- 楽器しか使っていないけど、歌みたい曲想が変化した。  
次回は、低音楽器をさわりたい。
- 曲想の変化がおもしろい。  
次回は、アコーディオンで演奏してみたい。
- リコーダーと鍵盤で分けて演奏すると、呼びかけたり答えたりしていることがわかった。  
次回は、たくさんの楽器で呼びかけとこたえを意識して演奏したい。
- 「夢の世界を」とおなじところがあり、最初と最後ではリズムが違った。  
次回は、楽器を使って上手に呼びかけをしたい。

子どもたちは、早く合奏したい!!

8/1/2025

16

## 発表までの様子



8/1/2025

17

## キリマンジャロ6時間目発表



8/1/2025

18

## 課題

- ・音楽に関わる基礎知識の定着
- ・音楽が苦手な児童への言葉かけの工夫
- ・ICTの活用
- ・時間の計画

8/1/2025

19

## 成果

- ・「この曲どんな感じ」を繰り返すことで、曲想とは何かを感じ取らせることができた。
- ・楽譜パズルで、音楽の構成に気付かせることができた。
- ・毎時の振り返りに「次回、練習したいこと、やってみたいことを」を取り入れることで主体的に練習する姿が見られた。
- ・楽器を演奏してみたい、リコーダーと合わせたらどうなるのか聴いてみたいなど、自ら興味をもち、合奏することができた。

8/1/2025

20

ご清聴ありがとうございました。

8/1/2025

21

# 音楽科 学習指導案

小学校 大山崎小学校  
指導者 金星 実紀

- 1 対象 第5学年1組 32名
- 2 日時 令和6年11月12日 火曜日 第5校時 (13:45~14:30)
- 3 場所 音楽室
- 4 題材名 (6時間扱い) 曲想の変化を感じ取ろう

## 5 題材について

この題材は、4年生の「せんりつのとくちょうを感じ取ろう」「せんりつ为重なりを感じ取ろう」の学習や5年生のこれまでの学習などを支えとして、「曲想」とその変化を感じ取りながら表現を工夫して歌ったり演奏したりする学習を展開する。

本学級の児童は、歌うことが好きな児童が多く、音楽の授業を楽しみにしている。一方で、リコーダーや鍵盤ハーモニカに対する苦手意識をもっている児童や、楽譜を読むことが難しい児童がいることも実態である。

本題材に配置されているハ長調の二部合唱教材とイ短調の器楽合奏教材は、いずれも楽曲中での曲想の変化が分かりやすくなっている。学習を進めるに当たって、まずは、歌ったり演奏したりする中で、児童が曲想の変化をしっかりと捉えられるようにする。次に、その変化はリズム、旋律、強弱、音の重なりなど、どのような音楽を形づくっている要素によって生み出されているのかについて、気付いたことや感じたことを互いに伝え合い、実際に歌ったり演奏したりして確かめながら理解を深める。そして、児童が学んだ知識を生かし、それぞれの教材にふさわしい表現の仕方を工夫して歌ったり演奏したりすることができるようにする。学習指導要領には、器楽分野において身に付けるべき技能の一つとして、「各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能」が挙げられている。聴く力と合わせる力を育むことで、音が合った時の心地良さを感じさせたい。また、児童が練習方法や演奏方法を考え主体的に音楽に関わり、協同して音楽活動をする楽しさを味わわせたい。

## 6 題材の目標

- (1) 曲想と音色や旋律、強弱などの音楽の構造や歌詞の内容との関わり、多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、歌唱や器楽の技能を身に付ける。【知識及び技能】
- (2) 音色、リズム、旋律、強弱、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもつ。【思考力、判断力、表現力等】
- (3) 曲想の変化を感じ取って表現を工夫する学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組み、他者と力を合わせて一つの音楽をつくり上げる態度を養う。  
【学びに向かう力、人間性等】

## 7 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①曲想と音色や旋律、強弱などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 【知】	①音色、リズム、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。【思】	①曲想の変化を感じ取って表現を工夫する学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。【態】
②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能や、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。【技】	②音色、旋律、強弱、音の重なり、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。【思】	

<p>③曲想と音色や旋律、強弱などの音楽の構造との関わりについて理解している。<u>知</u></p> <p>④多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。<u>知・技</u></p>		
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

## 8 指導と評価の計画（6時間）

次	時	○ねらい・学習活動	評価規準（評価方法）		
			知・技	思・判・表	態
一	1	<p>○「夢の世界を」のアとイの曲想の変化を感じ取り、主旋律と副旋律を歌唱する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲を聴き、曲想が変化したと思うところで手を挙げる。</li> <li>・なぜ曲想が変化したと感じたのか、「音楽のもと」の中から理由を考え話し合う。</li> </ul>	①知 (行動観察・ワークシート)		
	2	<p>○「夢の世界を」の曲想の変化をもとに、歌い方の工夫を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アとイの曲想の変化を表現するための工夫を考える。</li> <li>・表現のくふうについて考えたことを生かして、二部合唱をする。</li> <li>・学習を振り返る。</li> </ul>	②技 (演奏聴取)	①思 (ワークシート)	
二	3 (本時)	<p>○「キリマンジャロ」を鑑賞し、曲想と音色や旋律、強弱などの音楽の構造との関わりについて、自分の考えを書いたり発言したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲を聴き、曲想が変化したと思うところで手を挙げる。</li> <li>・曲を聴いて気付いたことや感じたことをワークシートに書き、交流する。</li> <li>・曲を聴きながら、同じリズムが何度も出てくることや、かけ合いになっていることに気づき、曲の構成について理解する。</li> <li>・旋律部分の掛け合いを、一部演奏する。</li> </ul>	③知 (発言内容・ワークシート)		
	4	<p>○それぞれのパートに分かれて「キリマンジャロ」を演奏する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器ごとのかけ合いになっていることに注意して練習する。</li> </ul>			①態 (行動観察)
	5	<p>○楽器の音色や響きの特徴に気を付けて、曲想の変化を生かして工夫を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲の構成や曲想の変化に着目しながら演奏の工夫を考える。</li> </ul>		②思 (発言内容・ワークシート)	
	6	<p>○「キリマンジャロ」のそれぞれのパートの音色を聴き合いながら、全体で合奏する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれのパートがどのような演奏をしているのか理解して合奏する。</li> <li>・曲想の変化が感じられる演奏か、合奏を聴き合う。</li> <li>・学習の振り返りを行う。</li> </ul>	④知・技 (行動観察、演奏聴取)		①態 (行動観察)

9 本時の目標

曲想と音色や旋律、強弱などの音楽の構造との関わりについて理解している。

【知識・技能】

10 本時の展開 (3/6)

過程	学習活動	学習形態	指導上の留意点	評価規準 【評価の観点】 (評価方法)
導入 10分	<p>○3つの音楽を聞いて、共通点を見つける。</p> <p>○「キリマンジャロ」を聞き、曲を聞いて何を想像したか交流する。</p>	<p>一斉</p> <p>一斉</p>	<p>・共通点は曲想の雰囲気が変わること気付かせる。</p> <p>・曲名だけでなく、「キリマンジャロ」という山の画像を見せることで、曲へのイメージを膨らませるきっかけにする</p>	<p>◇曲想と音色や旋律、強弱などの音楽の構造との関わりについて理解することができる。</p> <p>【知識・技能】 〈発言内容、ワークシート〉</p>
<p>曲想のちがいに気付き、曲の構成を捉えよう。</p>				
展開 30分	<p>○曲想の変化を感じながら、楽譜パズルを行う。</p> <p>○パズルの構成について、並べた理由をワークシートに記入する。</p> <p>○パズルの構成について、並べた理由を交流する。</p> <p>&lt;予想される児童の反応&gt;</p> <p>㊦リコーダーと鍵盤ハーモニカが交互に出てくる。</p> <p>㊧リコーダーの呼びかけに鍵盤ハーモニカが応えている。</p> <p>㊨スタッカートがたくさんある。</p> <p>㊩曲には、速い部分とゆっくりな部分がある。</p> <p>㊪後半は、伸ばしている音が多い。</p> <p>○楽譜を見ながら「キリマンジャロ」を聞く。</p> <p>○主旋律を部分的に演奏する。</p> <p>・児童はリコーダーパート、教師は鍵盤ハーモニカパートを演奏する。</p> <p>・低音楽器の部分を、手拍子や足でリズムを表現して演奏する。</p> <p>・好きなパートで合奏する。</p> <p>・1回目の合奏を終え、各パートのバランスを考えて2回目の演奏をする。</p>	<p>グループ</p> <p>個人</p> <p>一斉</p> <p>一斉</p> <p>一斉</p> <p>一斉</p>	<p>・楽器の種類、出てくる順番、スタッカートの有無、曲の雰囲気の変化に気を付けて聞かせる。</p> <p>・パズルの構成から気付いたことを基にして、曲想の変化に気付かせる。</p> <p>・㊦出てくる楽器の種類、㊧掛け合いになっている、㊨旋律が短く切れている、㊩速く演奏する部分と伸びやかに演奏する部分がある㊪後半には、伸びやかな部分が続くなど、パズルを組み立てることを通して曲想の違いや、旋律の特徴に気付かせる。</p> <p>・曲想の変化、旋律の特徴、楽器どうしの掛け合いなど、交流した内容を基にして曲の構成を捉えさせる。</p> <p>・リコーダーと鍵盤ハーモニカ部分を交互に演奏することで、演奏が掛け合いになっていることに気付かせる。</p> <p>・低音楽器のパートは、曲想に合わせた自由なリズムで表現させる。楽器が苦手な児童も参加できるように支援する。</p>	<p><b>十分満足できると判断される状況</b></p> <p>・曲想と音色や旋律、強弱などの音楽の構造との関わりについて、自分の考えを具体的にWSに書いたり発言したりしている。</p> <p><b>努力を要する状況への手立て</b></p> <p>・いくつかの言葉を示し、気付いたことや感じたことをWSに書けるようにする。</p>
まとめ 5分	<p>○次回の音楽で、どんな練習が必要か考える。</p> <p>&lt;予想される児童の反応&gt;</p> <p>・楽器の分担</p> <p>・楽器ごとの練習</p> <p>・他の楽器に変更</p> <p>・演奏の工夫</p> <p>○個人の目標を立てる。</p> <p>○次時の活動を聞く。</p>	<p>一斉</p>	<p>・本時の振り返りを通して、曲想を工夫して演奏するためにはどんな練習が必要か考えさせる。</p> <p>・次時の学習の個人目標を立てることで、主体的な活動を促す。</p>	

11 板書計画 ワークシート等

め：曲想のちがいに気付き、曲の構成をとらえよう。

キリマンジャロ

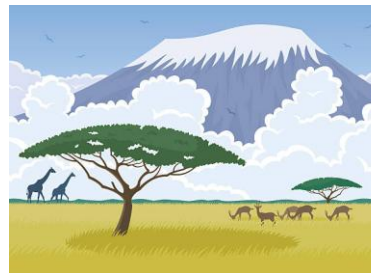
楽譜パズル

気付いたこと・感じたこと


# 曲想を生かして合奏しよう

組 名前 ( )

キリマンジャロ



めあて


曲想の違いに気づき、曲の構成をとらえよう。

## ○楽譜パズル

この順番に並べたのはなぜ？（楽器、旋律、リズム、速さ、強弱など）

日付	ふりかえり
/	次回練習したいこと・がんばりたいこと



日付	ふりかえり
/	
	次回練習したいこと・がんばりたいこと
	

日付	ふりかえり
/	
	次回練習したいこと・がんばりたいこと
	